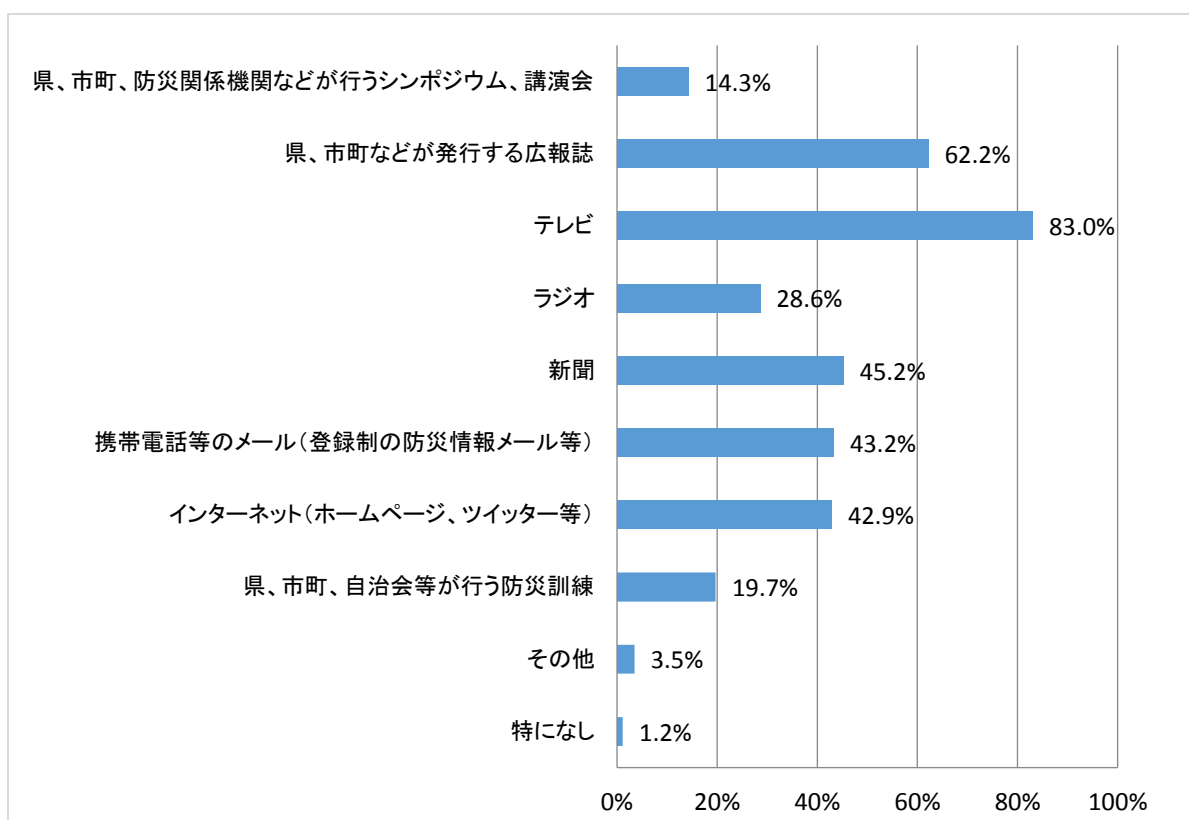


【防災対策について】

調査期間 R1.8.14 ~ R1.8.27
 回答率 81.2% 回答者数 259人

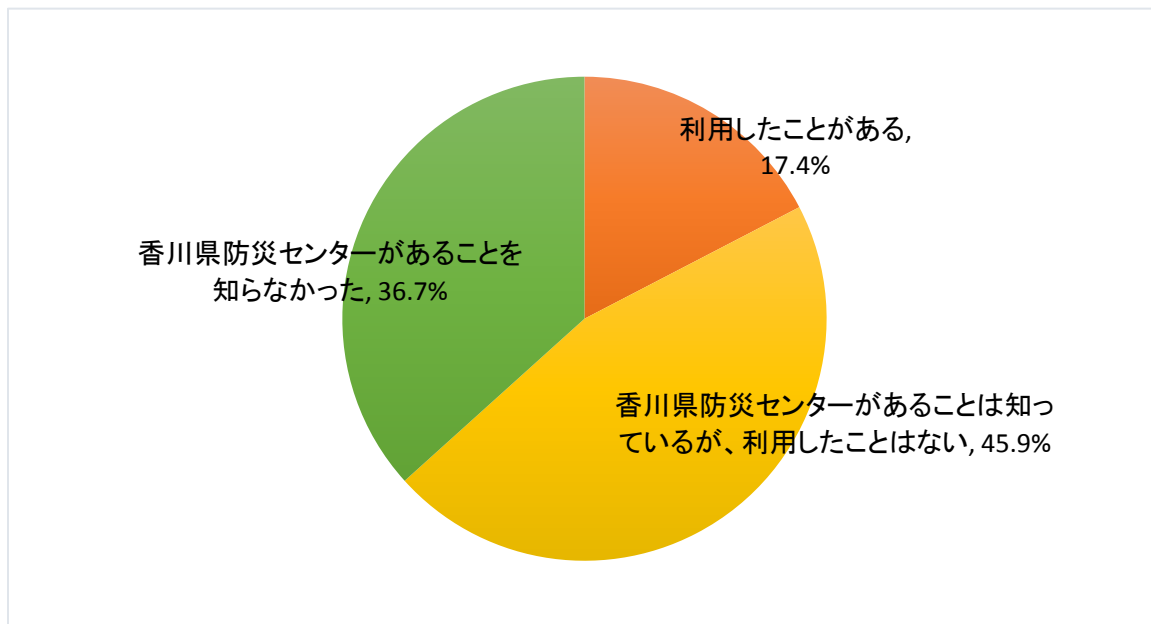
【問1】あなたは、日頃、災害に関連する情報や防災対策の方法などについて、どのような手段を通じて情報を得ていますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
県、市町、防災関係機関などが行うシンポジウム、講演会	37	14.3%
県、市町などが発行する広報誌	161	62.2%
テレビ	215	83.0%
ラジオ	74	28.6%
新聞	117	45.2%
携帯電話等のメール(登録制の防災情報メール等)	112	43.2%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	111	42.9%
県、市町、自治会等が行う防災訓練	51	19.7%
その他	9	3.5%
特になし	3	1.2%



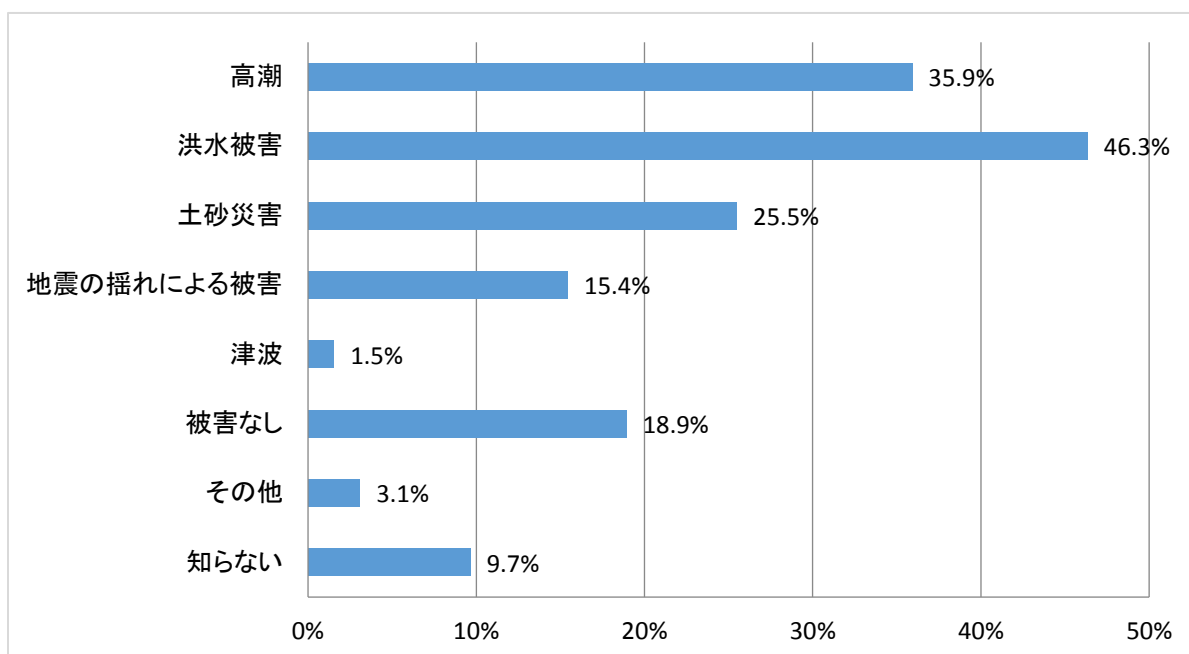
【問2】あなたは、地震体験や消火体験などができる「香川県防災センター」（高松市生島町）を利用したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
利用したことがある	45	17.4%
香川県防災センターがあることは知っているが、利用したことはない	119	45.9%
香川県防災センターがあることを知らなかった	95	36.7%
計	259	100.0%



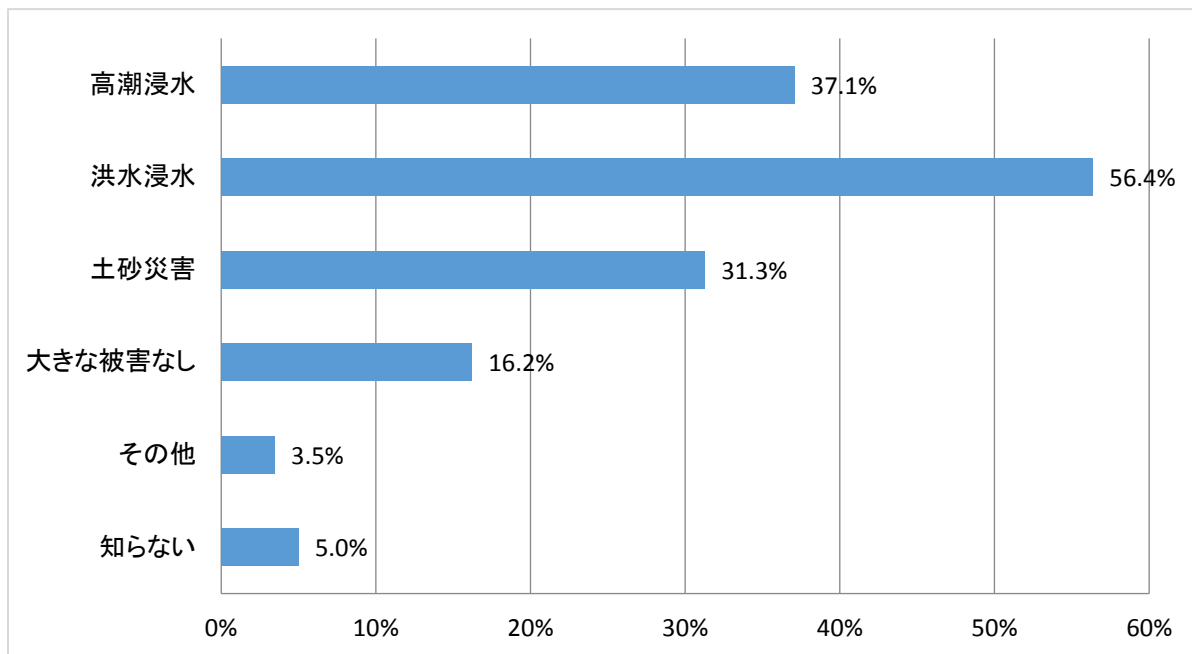
【問3】あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨などの風水害や地震などで、過去にどのような被害があったか知っていますか。次の中から（被害なしも含む）すべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
高潮	93	35.9%
洪水被害	120	46.3%
土砂災害	66	25.5%
地震の揺れによる被害	40	15.4%
津波	4	1.5%
被害なし	49	18.9%
その他	8	3.1%
知らない	25	9.7%



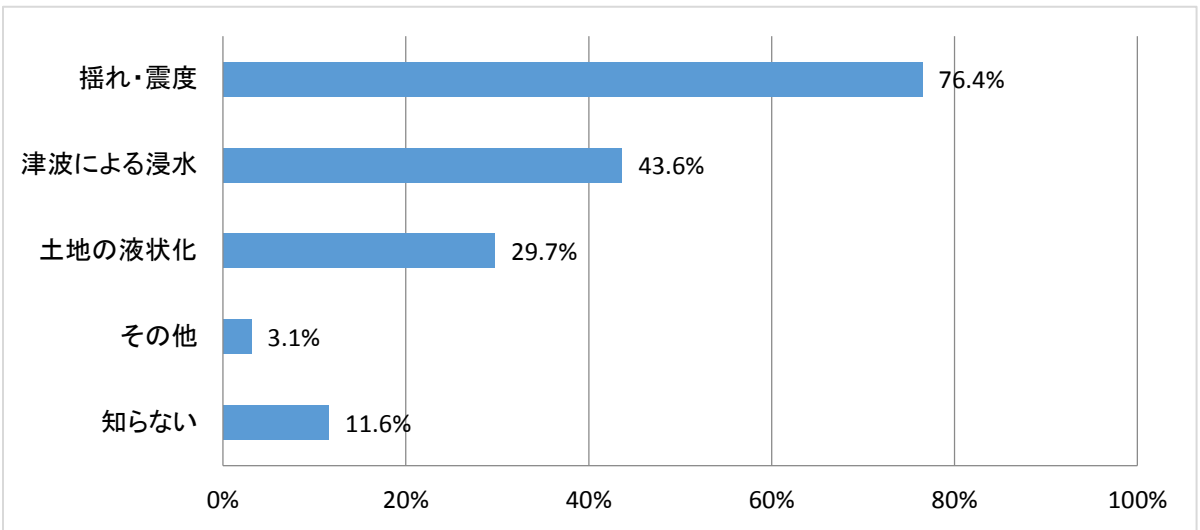
【問4】あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨などの風水害によって、どのような被害を受ける可能性があるか知っていますか。次の中から（被害なしも含む）すべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
高潮浸水	96	37.1%
洪水浸水	146	56.4%
土砂災害	81	31.3%
大きな被害なし	42	16.2%
その他	9	3.5%
知らない	13	5.0%



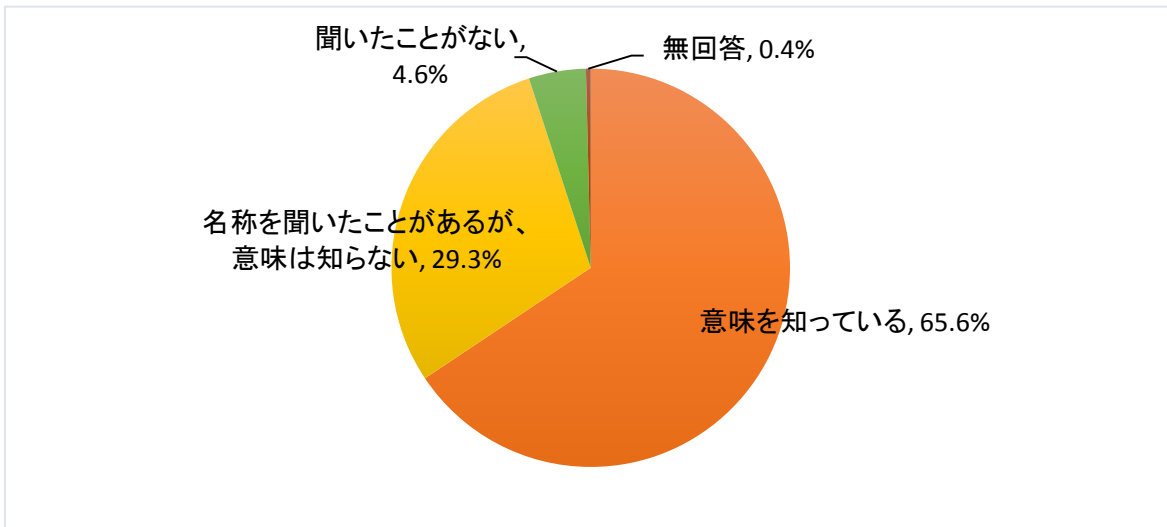
【問5】県は、平成25年3月から4回にわたって、新たな地震・津波被害想定や被害シナリオなどを公表しましたが、あなたの住んでいる地域では、南海トラフを震源とする地震が発生した場合、どのような現象（揺れや津波、液状化など）や被害が予想されているか知っていますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
揺れ・震度	198	76.4%
津波による浸水	113	43.6%
土地の液状化	77	29.7%
その他	8	3.1%
知らない	30	11.6%



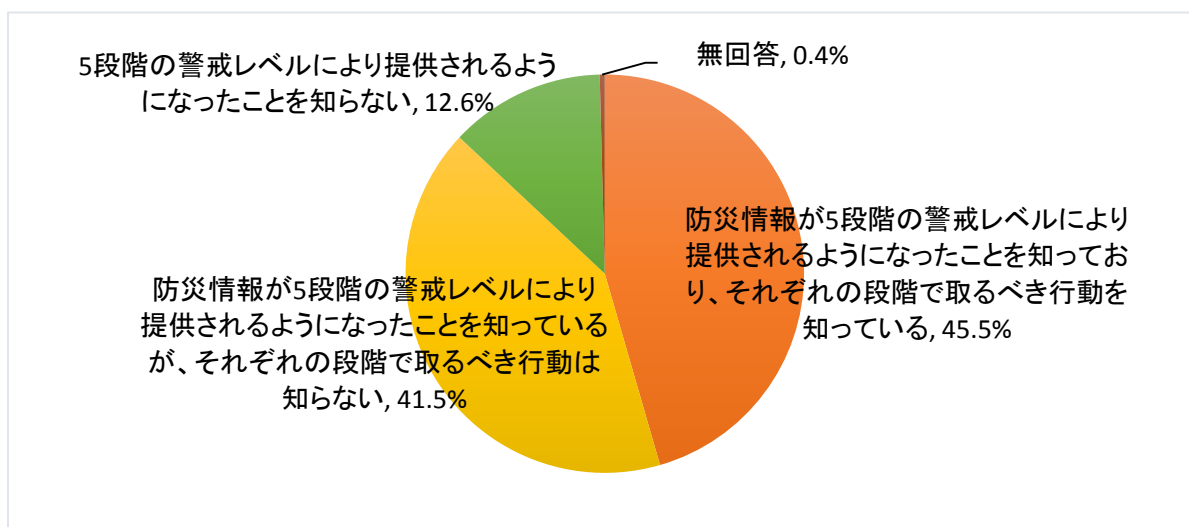
【問6】あなたは、台風、集中豪雨などの風水害や地震などが発生した際に呼びかけられる避難情報（「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示（緊急）」、「災害発生情報」）について、意味を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
意味を知っている	170	65.6%
名称を聞いたことがあるが、意味は知らない	76	29.3%
聞いたことがない	12	4.6%
無回答	1	0.4%
計	259	99.9%



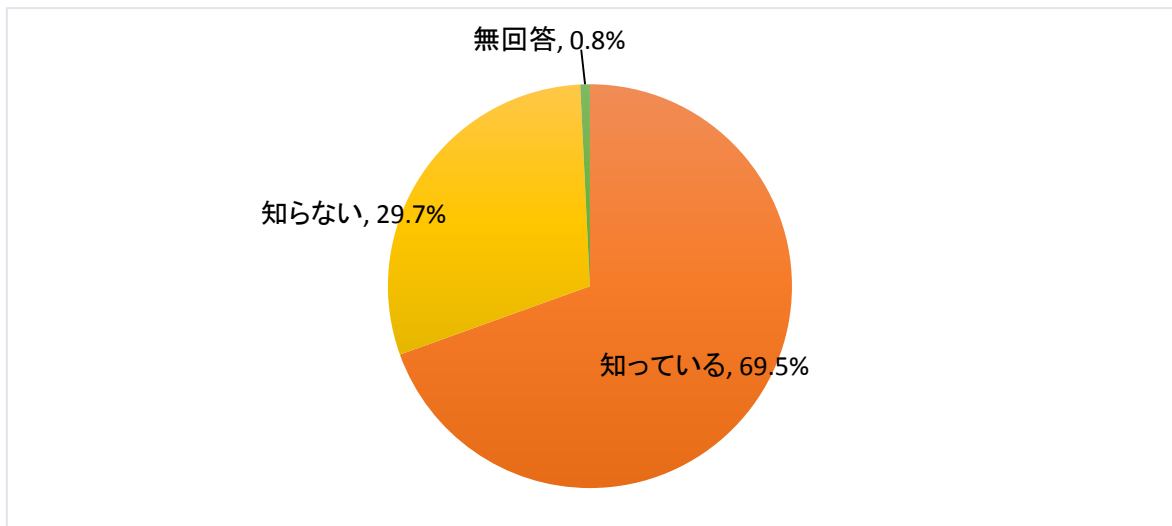
【問6-1】問6で「意味を知っている」または「名称を聞いたことがあるが、意味は知らない」と答えた方にお聞きします。
 あなたは、出された情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報が5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
防災情報が5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知っており、それぞれの段階で取るべき行動を知っている	112	45.5%
防災情報が5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知っているが、それぞれの段階で取るべき行動は知らない	102	41.5%
5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知らない	31	12.6%
無回答	1	0.4%
計	246	100%



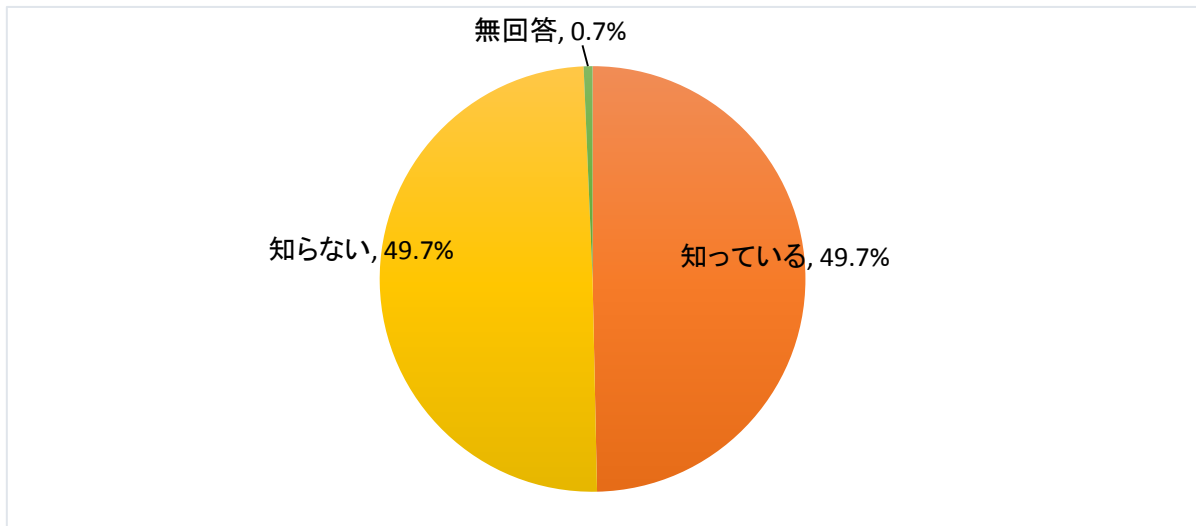
【問7】 全員の方にお聞きします。
あなたは、自宅で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	180	69.5%
知らない	77	29.7%
無回答	2	0.8%
計	259	100%



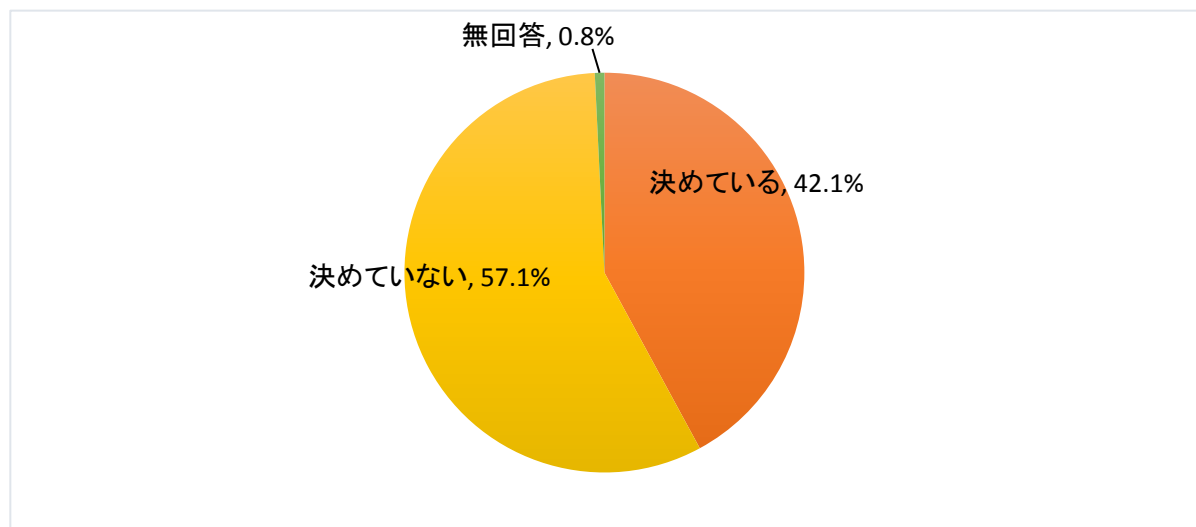
【問8】お勤め又は学生の方にお聞きします。
あなたは、職場又は学校で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか
知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	74	49.7%
知らない	74	49.7%
無回答	1	0.7%
計	149	100.1%



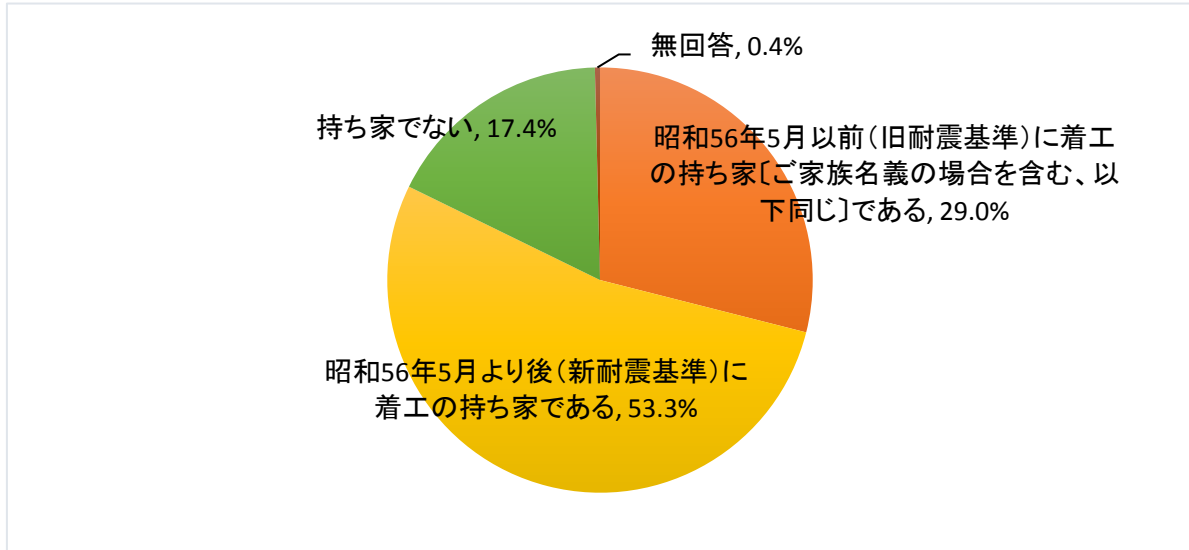
【問9】全員の方にお聞きします。
あなたのご家庭では、避難した場合の家族の集合場所やお互いの連絡方法を、話し合って
決めていきますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
決めている	109	42.1%
決めていない	148	57.1%
無回答	2	0.8%
計	259	100%



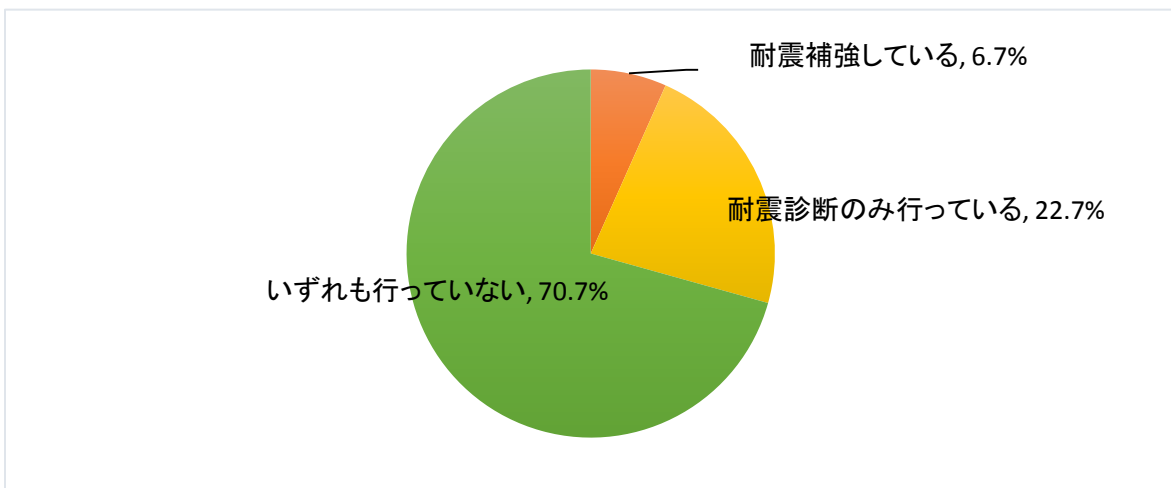
【問10】 ご自宅についてお聞きします。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
昭和56年5月以前(旧耐震基準)に着工の持ち家〔ご家族名義の場合を含む、以下同じ〕である	75	29.0%
昭和56年5月より後(新耐震基準)に着工の持ち家である	138	53.3%
持ち家でない	45	17.4%
無回答	1	0.4%
計	259	100%



【問10-1】 問10で「昭和56年5月以前（旧耐震基準）に着工の持ち家〔ご家族名義の場合を含む、以下同じ〕である」と答えた方にお聞きします。あなたのお住まいは耐震性を調査し、必要な補強を行っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

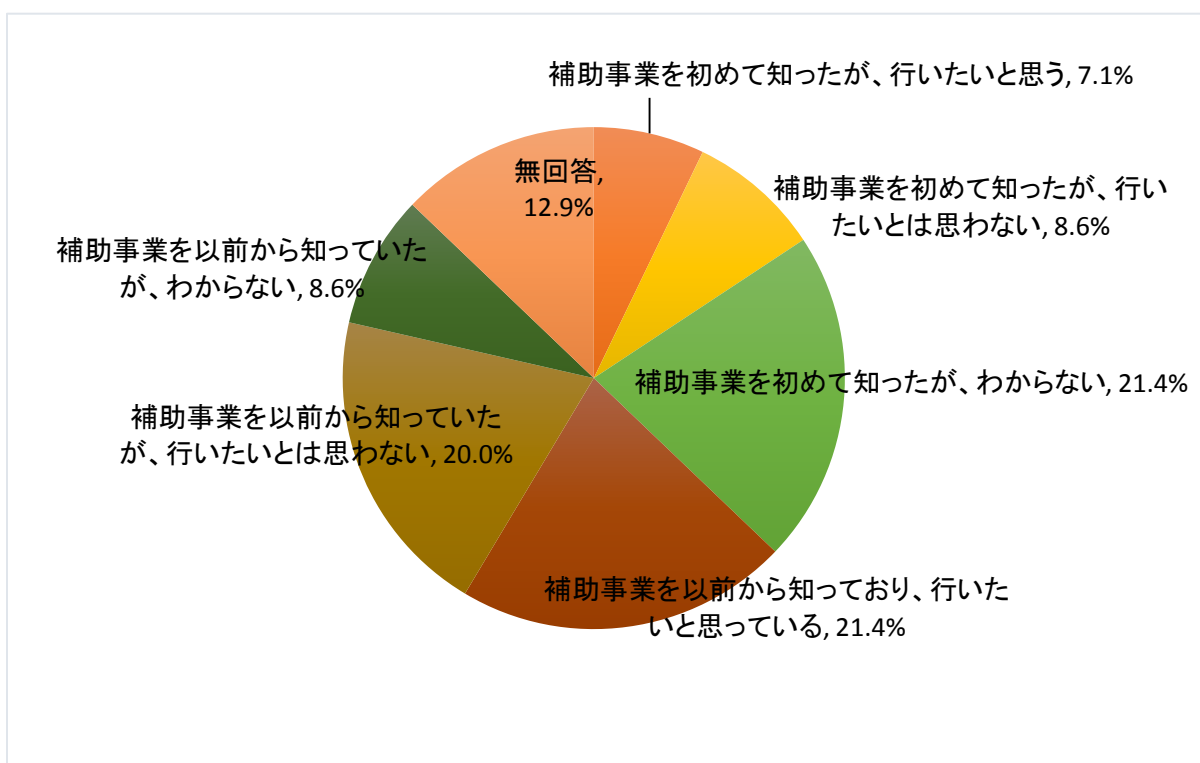
選択肢	回答者数	構成比
耐震補強している	5	6.7%
耐震診断のみ行っている	17	22.7%
いずれも行っていない	53	70.7%
計	75	100.1%



【問10-2】問10-1で「耐震診断のみ行っている」または「いずれも行っていない」と答えた方にお聞きします。

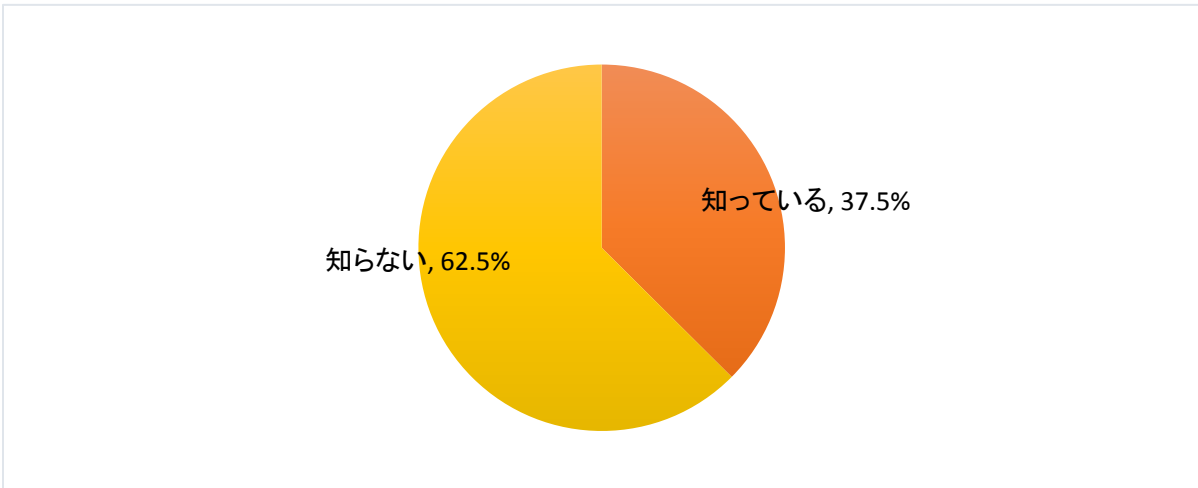
県では、平成23年度から市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、今後、補助事業を利用して耐震診断や耐震改修工事を行いたいと思いませんか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
補助事業を初めて知ったが、行いたいと思う	5	7.1%
補助事業を初めて知ったが、行いたいとは思わない	6	8.6%
補助事業を初めて知ったが、わからない	15	21.4%
補助事業を以前から知っており、行いたいと思っている	15	21.4%
補助事業を以前から知っていたが、行いたいとは思わない	14	20.0%
補助事業を以前から知っていたが、わからない	6	8.6%
無回答	9	12.9%
計	70	100%



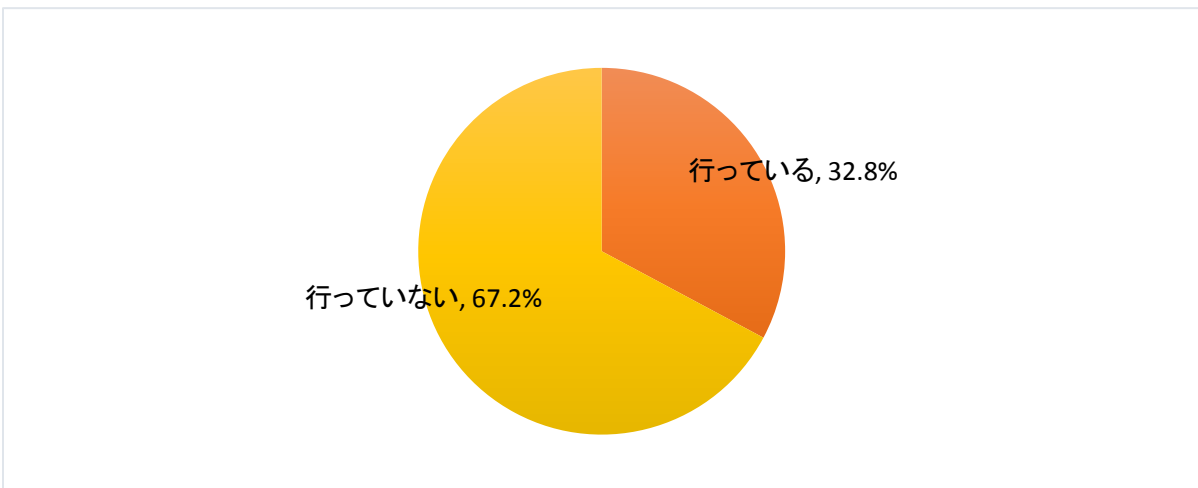
【問11】 全員の方にお聞きします。
 平成28年度から、県では、市町と連携して、簡易な耐震改修や耐震シェルター等の設置に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	97	37.5%
知らない	162	62.5%
計	259	100%



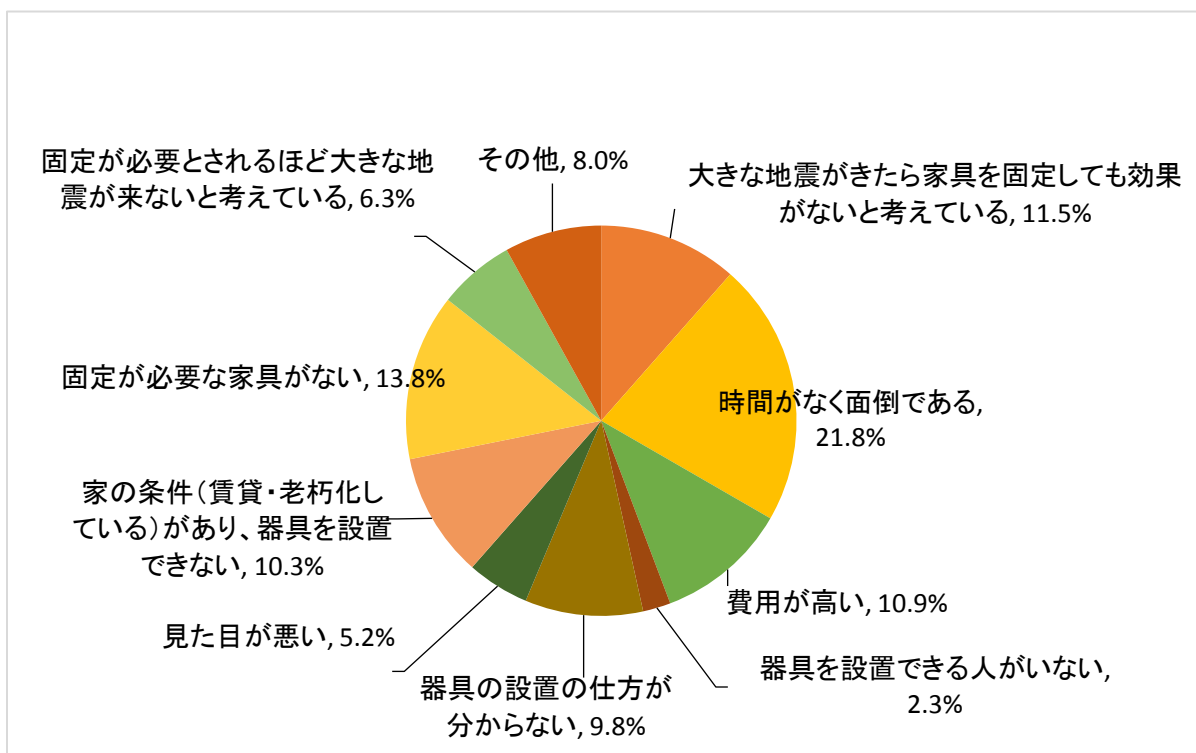
【問12】 あなたのご家庭では、地震に備えて、家具の固定化など家具の転倒防止対策を行っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
行っている	85	32.8%
行っていない	174	67.2%
計	259	100%



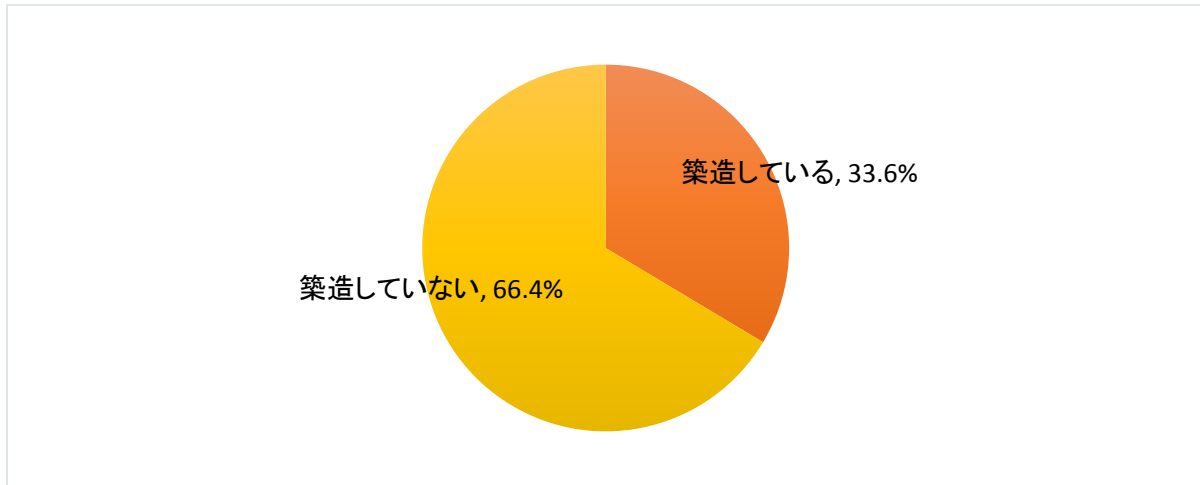
【問12-1】問12で「行っていない」と答えた方にお聞きします。
行っていない理由について、次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
大きな地震がきたら家具を固定しても効果がないと考えている	20	11.5%
時間がなく面倒である	38	21.8%
費用が高い	19	10.9%
器具を設置できる人がいない	4	2.3%
器具の設置の仕方が分からない	17	9.8%
見た目が悪い	9	5.2%
家の条件(賃貸・老朽化している)があり、器具を設置できない	18	10.3%
固定が必要な家具がない	24	13.8%
固定が必要とされるほど大きな地震が来ないと考えている	11	6.3%
その他	14	8.0%
計	174	99.9%



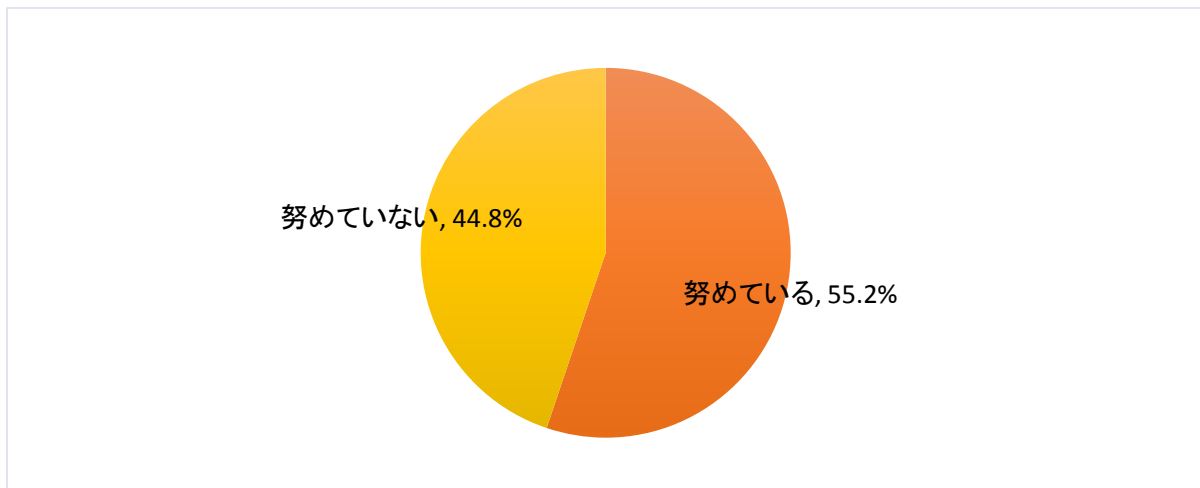
【問13】あなたのご自宅では、道路に面してブロック塀を築造していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
築造している	87	33.6%
築造していない	172	66.4%
計	259	100.0%



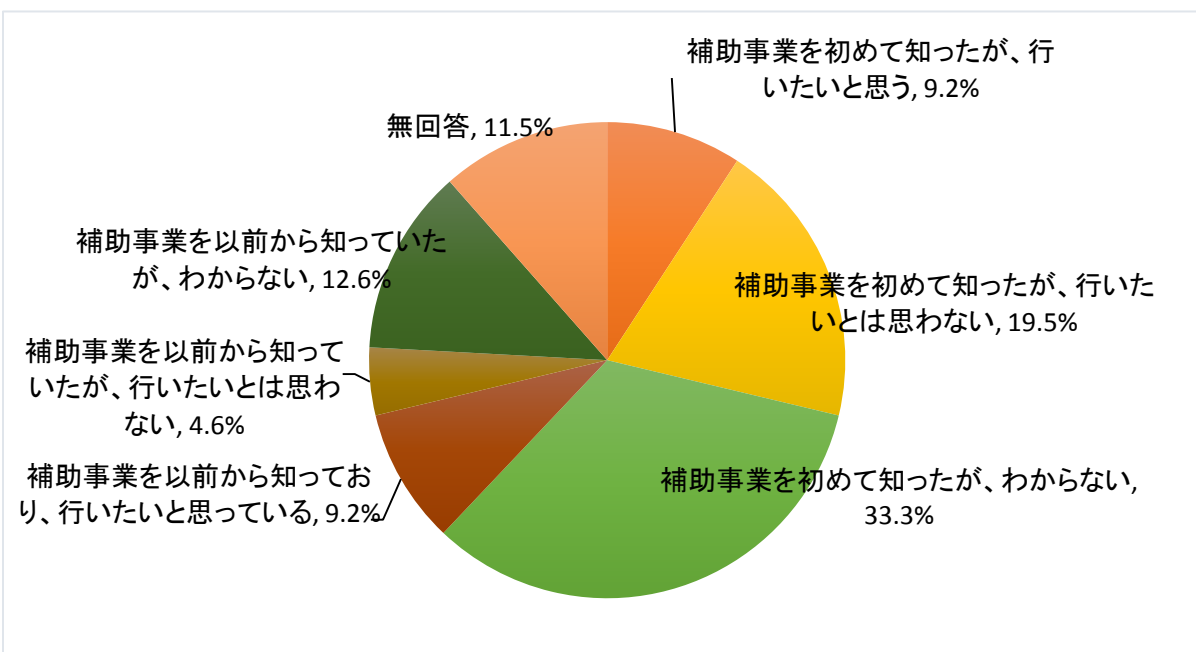
【問13-1】問13で「築造している」と答えた方にお聞きします。地震の揺れでブロック塀が倒壊しないよう適切な維持管理に努めていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
努めている	48	55.2%
努めていない	39	44.8%
計	87	100.0%



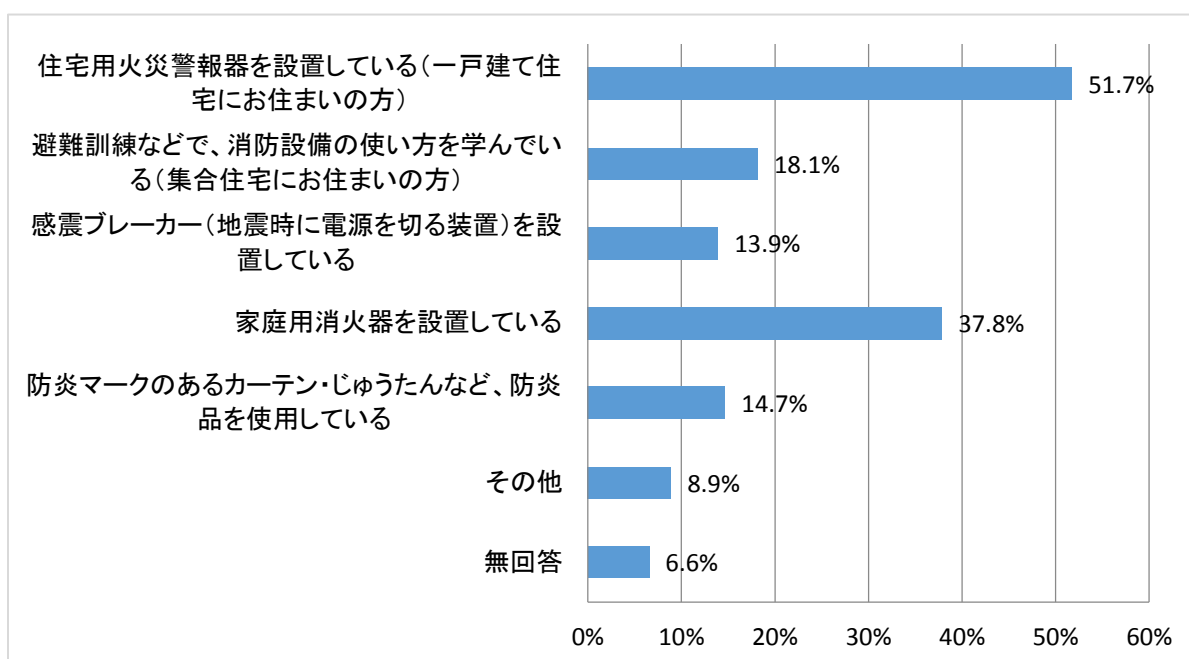
【問13-2】問13で「築造している」と答えた方にお聞きします。
 県では、平成31年4月から市町と連携して、民間危険ブロック塀などの撤去工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、今後、補助事業を利用して撤去工事を行いたいと思いませんか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
補助事業を初めて知ったが、行いたいと思う	8	9.2%
補助事業を初めて知ったが、行いたいとは思わない	17	19.5%
補助事業を初めて知ったが、わからない	29	33.3%
補助事業を以前から知っており、行いたいと思っている	8	9.2%
補助事業を以前から知っていたが、行いたいとは思わない	4	4.6%
補助事業を以前から知っていたが、わからない	11	12.6%
無回答	10	11.5%
計	87	99.9%



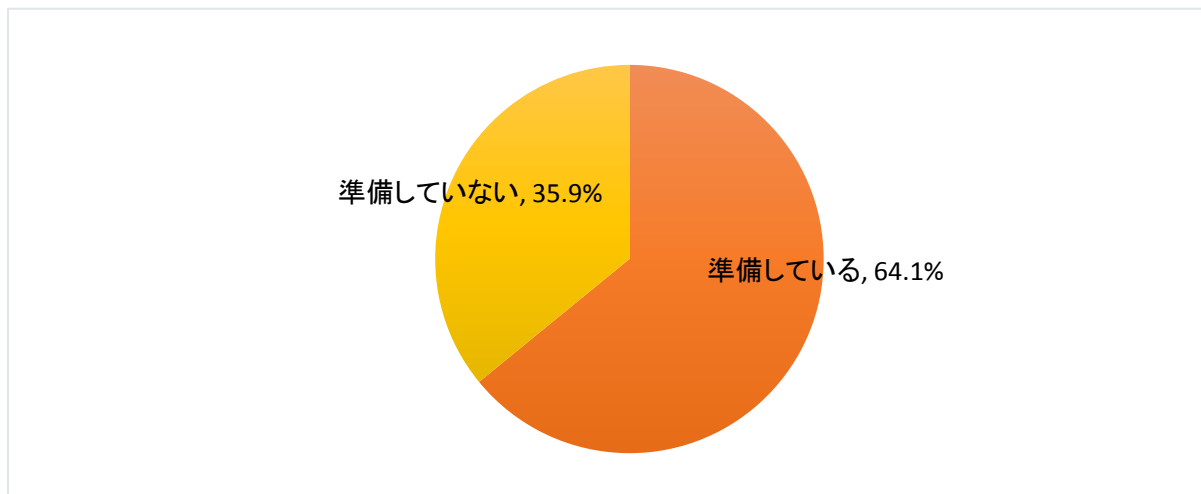
【問14】あなたのご家庭で実施している火災への備えについて、次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
住宅用火災警報器を設置している(一戸建て住宅にお住まいの方)	134	51.7%
避難訓練などで、消防設備の使い方を学んでいる(集合住宅にお住まいの方)	47	18.1%
感震ブレーカー(地震時に電源を切る装置)を設置している	36	13.9%
家庭用消火器を設置している	98	37.8%
防災マークのあるカーテン・じゅうたんなど、防災品を使用している	38	14.7%
その他	23	8.9%
無回答	17	6.6%



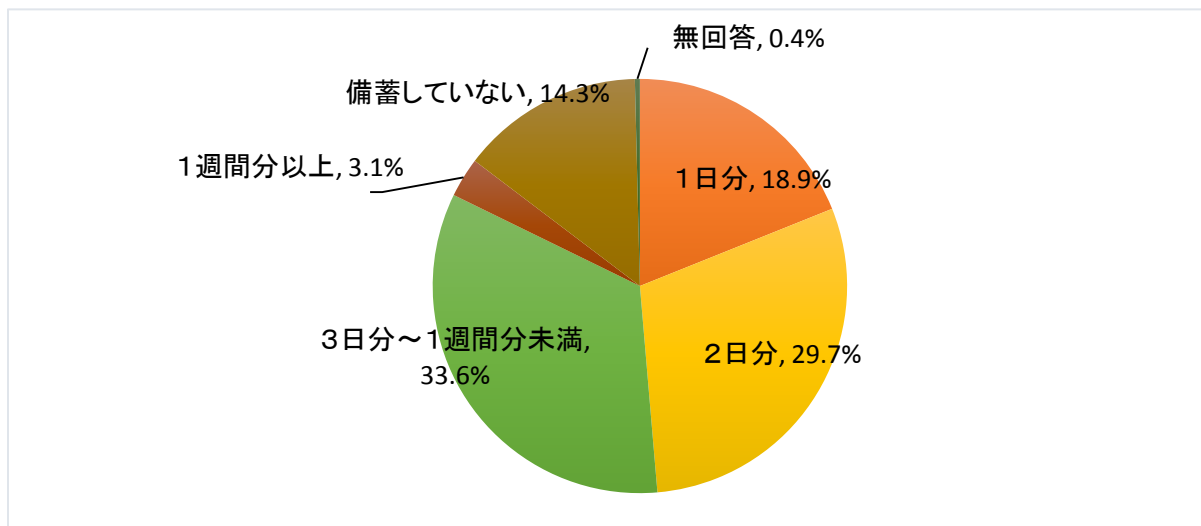
【問15】あなたのご家庭では、非常食料、飲料水、常備薬、携帯ラジオ、懐中電灯など、避難の際に必要な物をすぐ持ち出せるよう準備していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
準備している	166	64.1%
準備していない	93	35.9%
計	259	100.0%



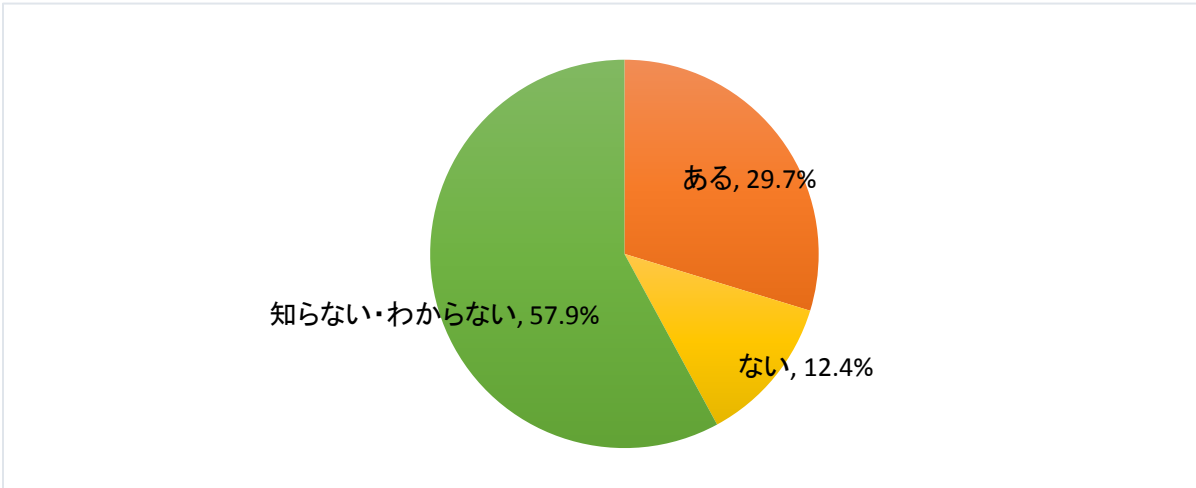
【問16】あなたのご家庭では、地震により交通手段、電気、水道などライフラインが使えなくなった場合に備えて、食料、飲料水などを何日分備蓄していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
1日分	49	18.9%
2日分	77	29.7%
3日分～1週間分未満	87	33.6%
1週間分以上	8	3.1%
備蓄していない	37	14.3%
無回答	1	0.4%
計	259	100.0%



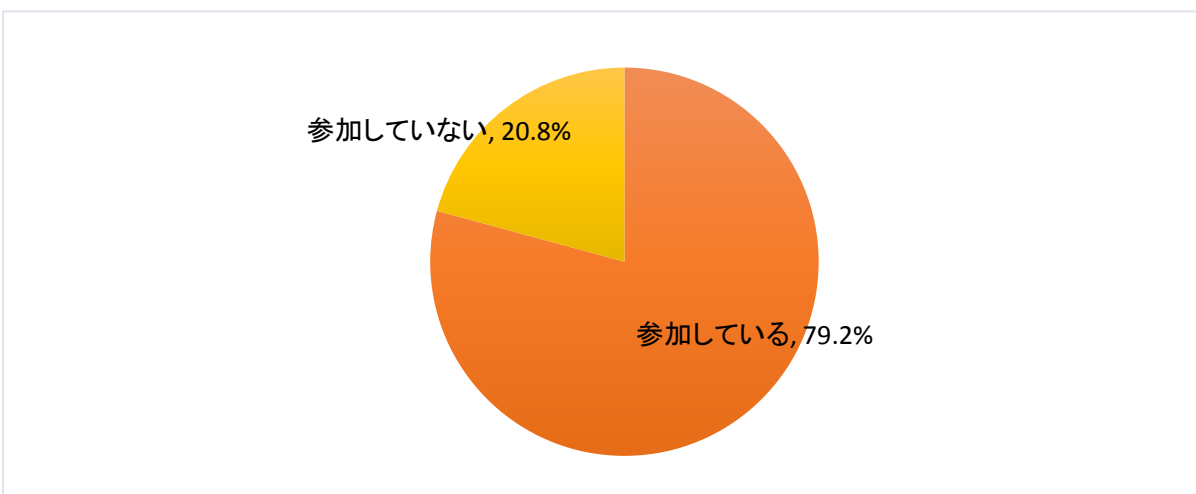
【問17】あなたの住んでいる地域に、自主防災組織はありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	77	29.7%
ない	32	12.4%
知らない・わからない	150	57.9%
計	259	100.0%



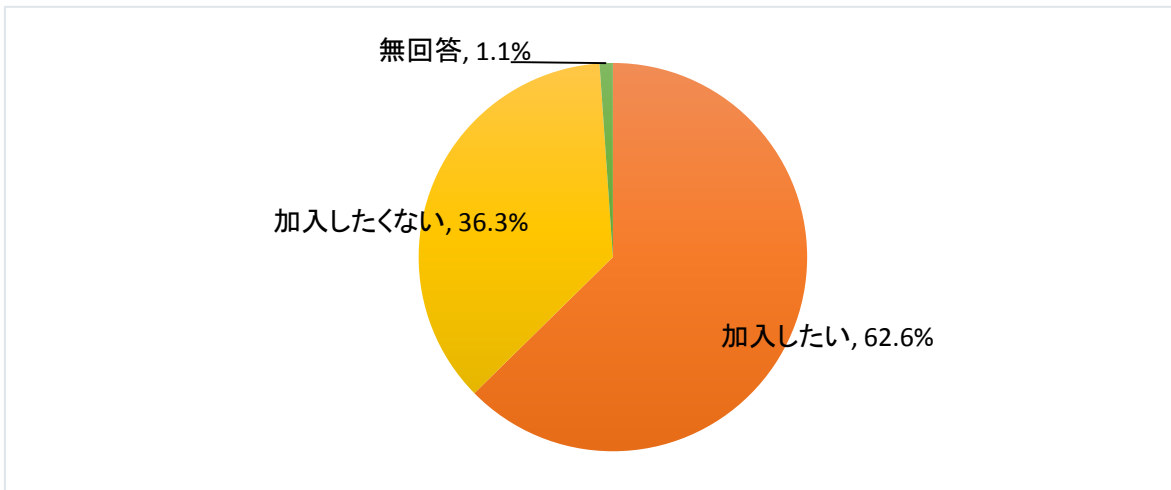
【問17-1】問17で「ある」と答えた方にお聞きします。あなた又はあなたの家族は、自主防災組織の活動に参加していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
参加している	61	79.2%
参加していない	16	20.8%
計	77	100.0%



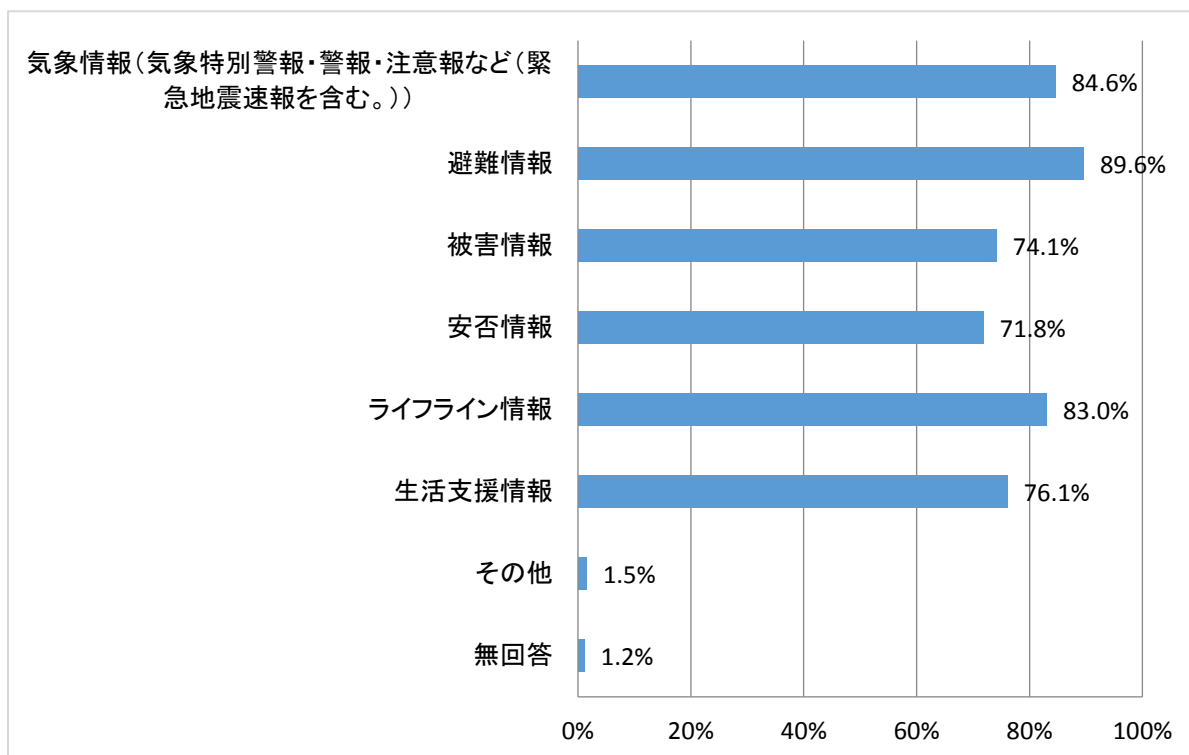
【問17-2】問17で「ない」または「知らない・わからない」と答えた方にお聞きます。
もし、あなたの住んでいる地域に自主防災組織があれば、加入したいと考えますか。次の中から
1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
加入したい	114	62.6%
加入したくない	66	36.3%
無回答	2	1.1%
計	182	100.0%



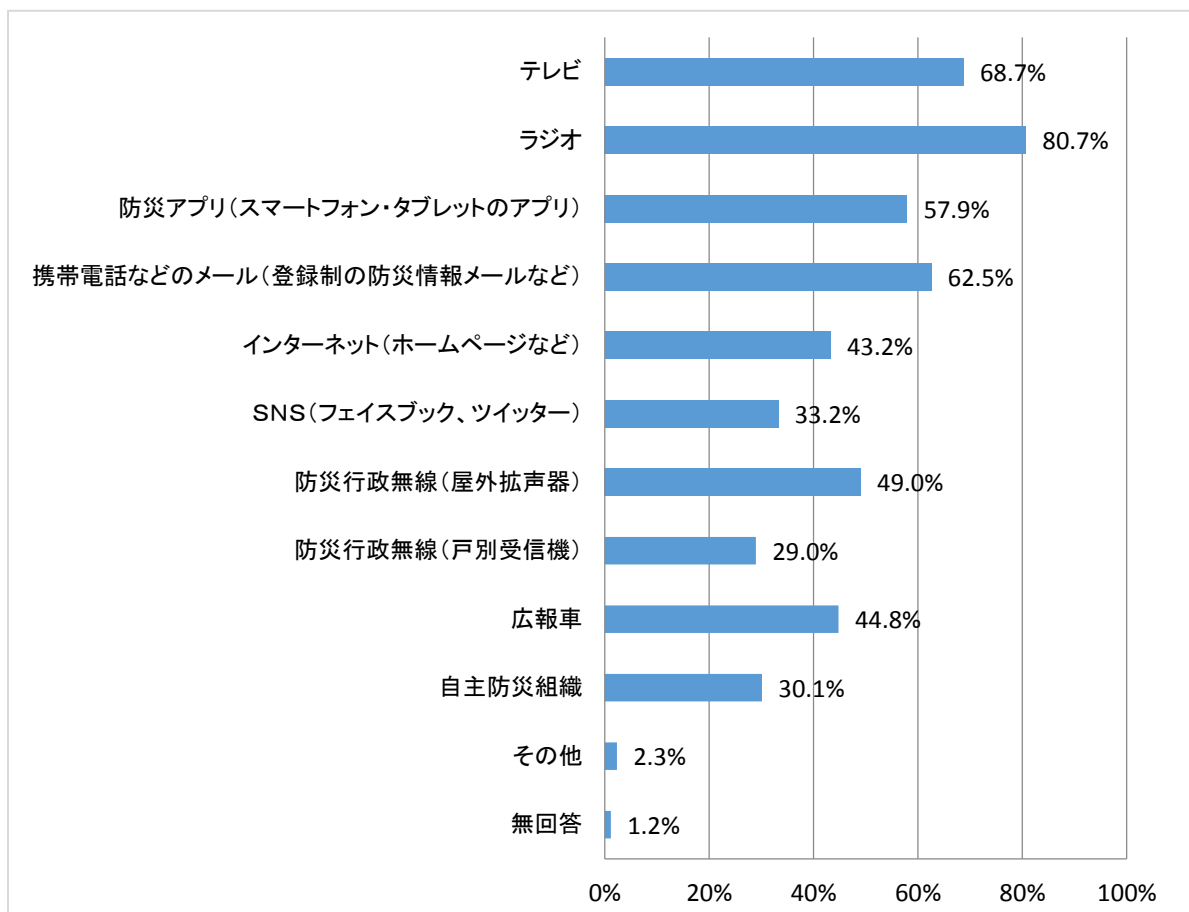
【問18】 全員の方にお聞きします。
 あなたは、南海トラフを震源とする地震などの大規模災害発生時に、どのような情報が必要だと思えますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
気象情報(気象特別警報・警報・注意報など(緊急地震速報を含む。))	219	84.6%
避難情報	232	89.6%
被害情報	192	74.1%
安否情報	186	71.8%
ライフライン情報	215	83.0%
生活支援情報	197	76.1%
その他	4	1.5%
無回答	3	1.2%



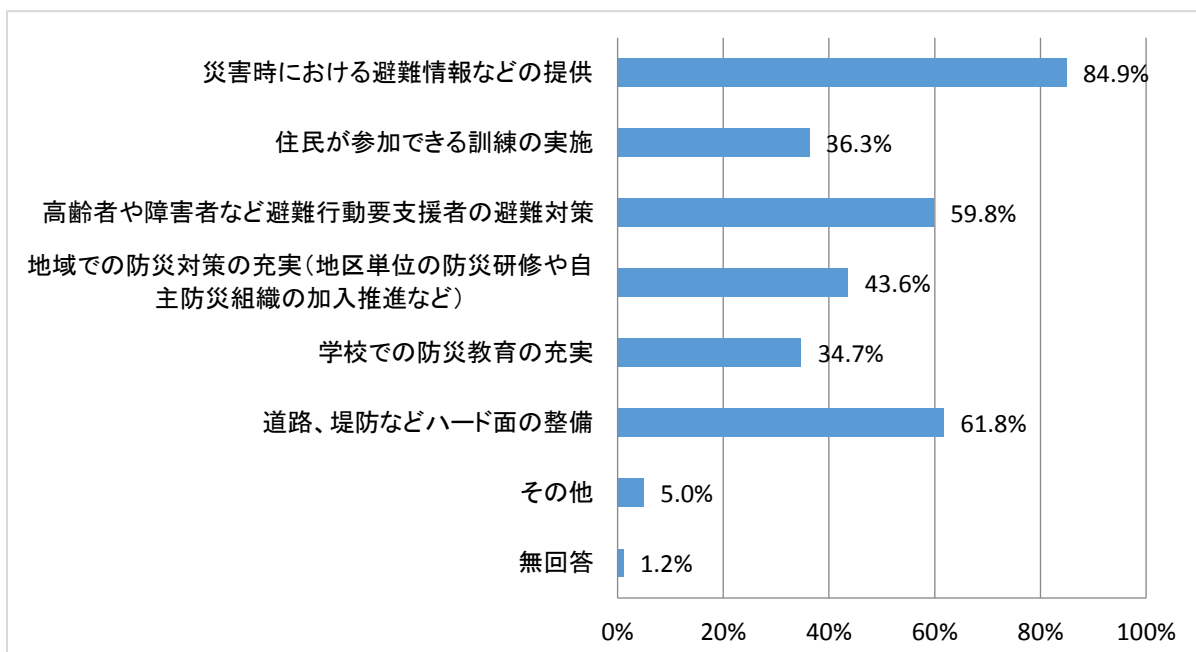
【問19】あなたは、南海トラフを震源とする地震などの大規模災害発生時にどのような情報収集手段が有効だと思いますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
テレビ	178	68.7%
ラジオ	209	80.7%
防災アプリ(スマートフォン・タブレットのアプリ)	150	57.9%
携帯電話などのメール(登録制の防災情報メールなど)	162	62.5%
インターネット(ホームページなど)	112	43.2%
SNS(フェイスブック、ツイッター)	86	33.2%
防災行政無線(屋外拡声器)	127	49.0%
防災行政無線(戸別受信機)	75	29.0%
広報車	116	44.8%
自主防災組織	78	30.1%
その他	6	2.3%
無回答	3	1.2%



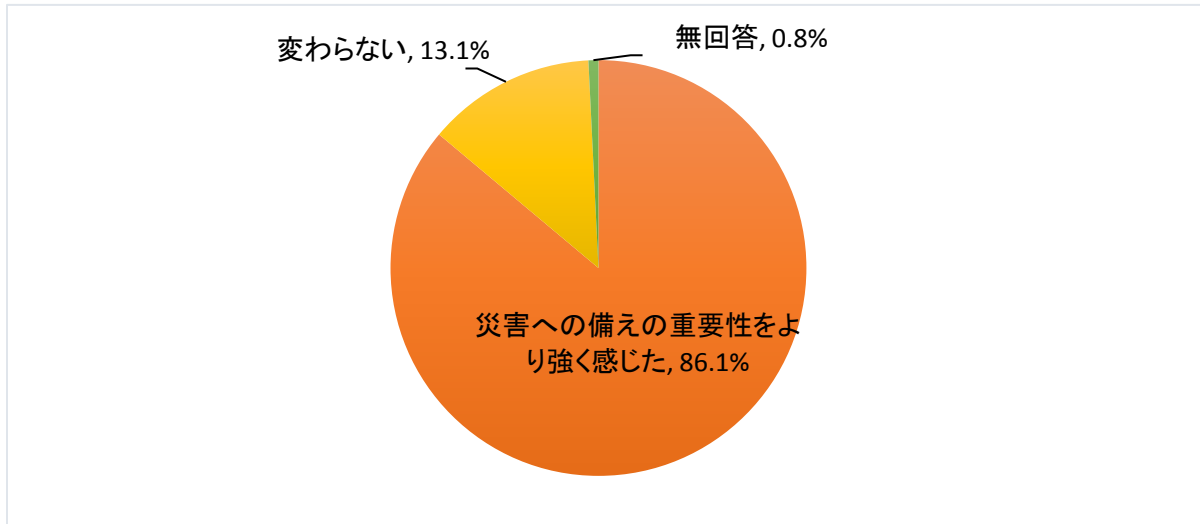
【問20】あなたは、県や市町が実施する防災対策としてどのようなことを期待しますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 259	
	回答者数	構成比
災害時における避難情報などの提供	220	84.9%
住民が参加できる訓練の実施	94	36.3%
高齢者や障害者など避難行動要支援者の避難対策	155	59.8%
地域での防災対策の充実(地区単位の防災研修や自主防災組織の加入推進など)	113	43.6%
学校での防災教育の充実	90	34.7%
道路、堤防などハード面の整備	160	61.8%
その他	13	5.0%
無回答	3	1.2%



【問21】あなたは、東日本大震災や熊本地震、近年の豪雨災害を経て、災害に対する意識は変わりましたか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
災害への備えの重要性をより強く感じた	223	86.1%
変わらない	34	13.1%
無回答	2	0.8%
計	259	100.0%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。